

府県におけるダイコン新品种『喜太一』の 特性と栽培のポイント

雪印種苗(株) 千葉研究農場

松井 誠二

1 はじめに

春ダイコンは関東平坦地等にみられるトンネルを利用した冬播きの作型と、東北・高冷地等にみられるマルチ、露地での春播きの作型に大きく分けられます。

さらに、トンネルの作型では、長根系が求められる早播きの作型と、短かめで尻つまりの良さが求められる遅播きの作型に分けられます。

弊社ではこのたび、東北・高冷地春播きと、関東等でのトンネル遅播きで遺憾なく特性を発揮する品種として『喜太一』(試作系統名：SB 7015)を新発表しましたので、ご紹介いたします。

2 『喜太一』の特性 (表1～3 参照)

＝極晩抽性で、根形がきれいに揃うトンネル～露地播き型の春ダイコン＝

①安定した極晩抽性

抽苔は極めて遅く、市販品種の中では最も遅いグループに入ります。一般に高冷地の春播きは年々天候不順により抽苔の発生が心配されますが、本品種は

抽苔の心配が極めて少なく、安心して播種ができます。

②根形がきれいで、ひげ根が細い

一般に高冷地春播きは根形の不揃いやひげ根が問題視され、トンネル遅播きでは根が長くなりやすく、その改良が求められていましたが、本品種の根形は尻つまりが良い総太り型にきれいに揃います(写真1)。

さらに、ひげ根が極細いのが特徴で、洗浄、

『喜太一』の生育特性-1

(千葉農試<東総野菜研究室>の試験成績より抜粋)

品種名	根長 (cm)	調整重 (g)	根形の揃い	青首の濃さ	肌の外観	ひげ根	茎長 (cm)	尻つまり
＜平成7年2月15日播種トンネル栽培、5月1日調査＞								
喜太一	32.2	1,220	中	やや薄い	中	中	0.3	やや良(0)
他社品種A	34.6	1,110	やや不良	やや薄い	中	やや太	0.3	やや不良(75)
他社品種B	33.2	1,160	中	やや薄い	中	中	0.3	中(0)

注) 尻つまり(不良、やや不良、中、やや良、良)の5段階評価。括弧内の数字は「不良、やや不良」の発生割合(%)

『喜太一』の生育特性-2

(雪印種苗・千葉研究農場<千葉市>)

品種名	根長 (cm)	根径 (cm)	根重 (kg)	根形 (9~1)	揃い (9~1)	尻つまり (9~1)	肌 (9~1)	ひげ根 (9~1)	青首 (9~1)	す入り (9~1)	抽苔率 (%)
＜平成7年3月22日播種マルチ栽培、6月3日調査＞											
喜太一	38.8	7.1	1.36	7.0	6.5	6.0	8.0	8.0	4.0	8.0	0
他社品種B	39.7	6.8	1.59	5.5	5.5	4.0	7.0	7.5	6.5	7.5	21

注) 評点 根形=9;総太~1;円錐尻流れ 揃い、尻つまり、肌=9;極良~1;極不良
ひげ根=9;極細~1;極太 青首=9;極濃~1;極淡 す入り=9;無~1;甚多

『喜太一』の生育特性-3

(雪印種苗・中央研究農場<北海道・長沼町>)

品種名	根長 (cm)	根径 (cm)	根重 (kg)	根形 (9~1)	尻つまり (9~1)	ひげ根 (9~1)	青首 (9~1)	す入り (9~1)	抽苔率 (%)
＜平成7年5月10日播種マルチ栽培、7月6日調査＞									
喜太一	35.3	7.3	1.20	4.0	4.0	7.5	3.5	6.0	0
他社品種B	37.2	7.1	1.19	3.5	3.5	6.0	6.5	6.5	0
他社品種C	34.7	7.4	1.24	4.0	4.0	4.5	5.5	7.0	0

注) 評点は生育特性-2と同じ。



写真1 極晩性で、根形がきれいに揃う『喜太一』

ひげ根取り，選別作業もスムーズに進み省力的です。

③草勢がおとなしい

葉は濃緑色で，草姿は初期では開張性で，後半にはやや立性となります。草勢はおとなしいほうで，ウイルスにも強く，トンネル，マルチ，露地ともに作りやすいタイプです。

④根の内部障害に強い

す入りは安定して遅く，肉質は若干ですが硬めです。高温期の出荷でも黒芯，赤芯などの生理障害の発生がごく少なく，トンネル遅播き，高冷地春播きに適します。ただし，過度な遅播きでは内部変色の心配がありますので播種を避けて下さい。

⑤生育

根の太りは従来の品種より若干遅めですが，良好な肥大性を示します。根長はトンネル栽培で35 cm，マルチ栽培で38 cm，根径7 cm，根重1.2 kg程度のきれいな総太りに太ります。また，抽根が遅いタイプなので，曲がりも少ないです。

⑥青首，肌

青首はやや淡緑色で，肌はなめらかで，きれいな洗い上がりとなります。

⑦耐病性

萎黄病には強いほうで，多少の汚染圃場での栽培は可能です。ただし，強度な汚染圃場では萎黄病の発生がみられますので，圃場選定に留意して下さい。

⑧収穫

抽根がやや遅いため，10～13 cm くらい抽根す

るのを待って収穫して下さい。作型的にやや高温時期の収穫となるため，必ず早朝どりを行なって下さい。

⑨施肥の考え方

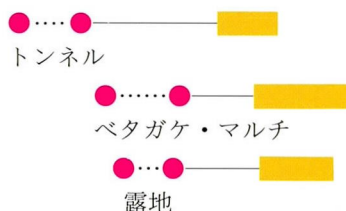
施肥量は標準～やや多めです。少ないと太りが遅くなりやすく，多めだと時期によって肩割れ等が心配されます。

3 『喜太一』の適作型と栽培のポイント

(●……●：播種期 ■：収穫期)

1) 東北平坦地

3月	4月	5月	6月	7月	8月
----	----	----	----	----	----



★施肥量 (N-P-K) はトンネルで10-20-10 kg/10 a，マルチで7-9-20-7-9 kg/10 a，露地では5-20-5 kg/10 aを目安とし，播種が遅くなるに従い減らして下さい。また，前作の残肥によって調整をして下さい。

★トンネルでは条間30 cm，株間30 cmの3条マルチが適し，初期の保温は十分にいき，その後，徐々に換気をして下さい。

★マルチの早播きはベタガケ被覆とし，初期生育を進めて根長を確保して下さい。また，マルチでの無理な遅播きは尻流れになりますので播種を避けてください。

★露地栽培では，必ず排水が良い圃場を選定して下さい。高温期の栽培となりますので，生理障害対策としてFTE(微量要素複合肥料)を4～6 kg/10 a施用して下さい。遅播きは軟腐病，横しま症が心配されますので，6月上旬播きまでとして下さい。

2) 東北高冷地 (高標高地帯)

5月	6月	7月	8月	9月
----	----	----	----	----



★地温を確保しやすい、排水が良い圃場を選定して下さい。

3) 関東以西高冷地

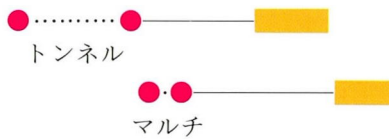
4月	5月	6月	7月	8月
----	----	----	----	----



★マルチは条間 45 cm, 株間 27~30 cm の 2 条が適します。

4) 一般地

1月	2月	3月	4月	5月	6月
----	----	----	----	----	----



★トンネルの換気は 2 月下旬以降の陽気をみながら始めます。その後、徐々に換気を強め、4 月上旬以降になったら除去します。生育の中~後半に保温し過ぎると青首が淡めになりますので注意して下さい。3 月播きでは葉焼けの心配がありますので、播種時からトンネルの裾を少し開けておきます(写真 2)

★トンネルの 2 月初旬播きは 3~4 週間程度ベタガケ被覆を行い、初期生育を進めて、根長を確保して下さい。また、無理な早播きは短根の原因となりますので播種を避けて下さい。

★極晩抽性なので、3 月下旬播きマルチ栽培を行えば、端境期出荷に最適です。



写真 2 『喜太一』のトンネル栽培

5) 暖地

1月	2月	3月	4月	5月
----	----	----	----	----



★黒芯、赤芯等の生理障害の発生がごく少ないため、2 月の時期に安心して播種できます。ただし、連作や高温期栽培のために畑が疲れやすくなりますので、土作りを励行し、生理障害対策としてはハウ砂, FTE を施用して下さい。

4 むすび

『喜太一』は高冷地~暖地まで幅広い栽培適応性を持ち、各地での積極的普及が見込まれます。

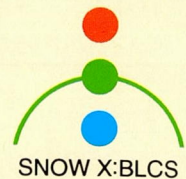
本文より品種の特性を良く理解して頂き、各作型での良品生産の一助にして頂ければと思います。

あなたの牛舎においします!?

今、「地球環境にやさしい」畜産経営も求められています。

スノーエックス

(土壌微生物発酵飼料・混合飼料)



- スノーエックスは、家畜の腸内微生物を良好にコーディネートします。
- スノーエックスでコントロールされた糞は悪臭がほとんどなくなるため、家畜を悪臭ストレスから守り、畜舎環境を改善します。
- スノーエックスを給与した糞は極めて分解が早く、切り返し作業を節約して、短時間で良好な完熟堆肥になります。